

学校教育目標

＜心身ともに健全で、一人一人が
生き生きと輝く子どもの育成＞
本年度教育スローガン
「あいさつ」「しせい」「へんじ」

南小倉小だより

学校だより 第18号

平成31年1月10日

北九州市立南小倉小学校

校長 木下 経之

明けましておめでとうございます

保護者の皆様、地域の皆様には、つつがなく新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。南小倉小学校では、冬休み中に子どもたちが、巻き込まれた事件・事故の連絡はなく、「ほっ」としているところです。

始業式での子どもたちの様子を見てみると、充実した冬休みを終えたという達成感と3学期に臨む意気込みを感じました。また、どの学年もきれいに整列し、静かに始業式に参加する姿は頼もしく感じられ、今後の成長が期待できる立派な姿でした。私自身、とても気持ちよく、「一年のスタート」、そして、「3学期のスタート」を切ることができました。あらためて「この一年が、どの子にとっても希望にあふれるよりよい年でありますように」と願うところです。

さて、この3学期は、一年で一番短い学期です。しかし、4月の進級のためには「一年のまとめ」となるとても重要な学期です。そこで、始業式では、「今の学年で身につけておかなければならないことをしっかり身に付け、立派に進級できるようにがんばりましょう」と話をしました。また、6年生には、「卒業に向けて、1日1日を大切に過ごし、楽しい思い出をたくさん作ってください。」と話しました。

本年も職員一同、子どもたちのために、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、前年同様、南小倉小学校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

保護者アンケート結果報告

2学期末の保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。大変お忙しい中、多くの保護者の皆様に回答していただいたことに心より感謝申し上げます。

学校教育に関する内容については、プラス評価（A…そう思う、B…大体そう思うの合計）が90%以上の項目が、13項目中10項目と概ねよい評価をいただきました。特に、「元気な子」に関する項目が高い評価でした。一方、「挨拶の励行」「学習に対する関心・意欲・態度」については、プラス評価が85%以下でした。これらの内容を本校の最重要課題であると受け止め、今後の指導につなげていきます。また、家庭生活に関する内容で、「宿題や家庭学習」「テレビやゲームの時間」「就寝時間」については、依然として各家庭と連携が必要です。学校、保護者がタッグを組んで、粘り強く取り組んでいきたいと考えております。よろしくをお願いいたします。

また、自由記述欄には、42名の方に記入していただきました。子どもたちの頑張っている様子とともに、学校教育に対するご意見やご助言も多くいただきました。結果の一つ一つを真摯に受けとめ、「子どもの成長」に向けた指導の充実に取り組んで参ります。

1月26日（土）は、土曜日授業を活用し校内持久走大会を予定しています。1月15日（火）～25日（金）まで、持久走大会に向けて、体育科の授業や中休みの時間（持久走タイム）で練習をします。子どもたち一人一人の体力を高めるとともに、自分の記録向上を目指した取組です。持久走のために履きなれた運動靴の用意や体調管理を含め、ご家庭での励ましやご協力をお願いします。また、この時期の体育科の授業では、ベンチコートやジャンパー、マフラー、ネックウォーマー、手袋、ハイネックの下着、タイツなどは着用させていません。安全面、健康面、衛生面への配慮からです。必要に応じて冬の体操服のご準備など、ご理解とご協力を重ねてお願いします。

